

滋賀県立大学環境科学部環境建築デザイン学科

入試問題（造形実技）参考解答集

造形実技試験の解説

本学科では、一般選抜（後期日程）において造形実技試験を行っています。

- ・ 試験時間：120 分
- ・ 大学で用意するもの：デッサンボード（解答用） ほか
- ・ 受験生が用意するもの：黒鉛筆，消しゴム，羽根ぼうきまたはブラシ

令和 3 年度の造形実技試験では、以下の 5 項目について評価を行いました。

- ・ 理解力：試験問題の指示内容を正しく理解できているか。
- ・ 構想力：明確な考えにもとづく解答が示されているか。
- ・ 創造性：ありきたりの解き方ではなく，創意工夫や独自性が作品に見られるか。
- ・ 構成力：構成の意図が明快で審美性のある空間となっているか。
- ・ 表現力：質感や陰影の表現にすぐれているか。また，視点や視界の設定にすぐれているか。

次のページから、過去に出題した問題の解答例を参考にして、ポイントを解説します。

滋賀県立大学 入試情報 <http://www.usp.ac.jp/japanese/campus/nyushi/index.html>

環境科学部 <http://www.ses.usp.ac.jp/>

環境建築デザイン学科 <http://dda-usp.com/>